様式２

学 校 評 議 員 会 議 録

開催日時	平成28年５月23日(月)　17時00分 ～ 18時00分		
会　　場	北海道釧路湖陵高等学校　校長室		
出席者数	学校評議員　５名	学校側　５名	
出席者名	天　方　智　順 加賀谷　淑　子 川　向　貴　子 佐　野　比呂己 服　部　恵　子	橋　本　達　也(校　長) 三　浦　治　彦(副校長) 小　森　章　史(教　頭) 渡　井　弘　幸(教　頭) 藤　田　篤　男(事務長)	

校長が意見を求めた事項	学　校　評　議　員　の　意　見　等
学校概況及び課題解決に向けた取組について	【全日制】 1　ＳＳＨ事業の取組について ・普通科の生徒に対して、ＳＳＨ事業の成果の普及を更に図ることが必要である。例えば、理数科で実施の巡検等の取組を、理数に興味・関心の高い普通科の生徒も体験できる機会を設ける等。 2　地域で活躍する人材の育成について ・教育大釧路校受験は札幌・十勝からの受験者が多く、地元釧路からは減少している傾向にある。全国や世界で活躍する人材だけでなく、地元釧路の地域で活躍する人材も育てていく必要がある。 3　教職員の健康管理について ・大変多忙な業務が続いているようである。健康管理に留意して学校経営に当たっていただきたい。 【定時制】 1　特別支援教育の充実について ・退学者数や特別指導件数が大きく減少しており、先生方の指導の成果を感じる。様々な課題を抱えた生徒が多いが、今後もしっかりと成長させていって欲しい。 2　地域としての定時制教育について ・釧路工業高校定時制との交流を図り、お互いの指導のノウハウを活かしながら向上を目指してはどうか。 3　働くことへの意識付けについて ・選挙法改正だけではなく労働基準法についても公民科の授業などを通して指導し、自分が労働者としての権利をいかに守っていくかを全日定時ともに考えさせてほしい。

上記のとおり会議を開催した。

平成28年５月23日

北海道釧路湖陵高等学校長　　橋　本　達　也

※　別の書式により意見聴取の内容を整理している場合は、それを添付し保管すること。

※　配付資料等を添付し保管すること。